

高校生による園児への読み聞かせ

1 活動の概要

相模女子大学中学部・高等部は、読書を通じて豊かな人間性を育み、主体的に社会に貢献していく力を育むことを目標に、中高合同図書委員会や図書館が中心となり、様々な読書活動に取り組んでいます。併設幼稚部園児への読み聞かせでは、経験豊富な地域の読み聞かせボランティアから絵本の読み聞かせについて指導を受けた生徒が、グループで試行錯誤しながらお話会のプログラムを作り、園児への読み聞かせを行っています。この取り組みに参加したいとの思いで入学する生徒もいます。



2 活動の状況、実際

本番に向けて生徒たちは、子どもたちの気持ちを汲みとり、子どもたちに寄り添った読み聞かせができるよう、個人やグループで練習を重ねます。本番では小道具なども用意し、手遊びや歌などを交え、グループごとに特色のある本格的なお話会を実施しています。



3 参加者、指導者等の声



【生徒】
「昔から何気なく聞いていた読み聞かせでしたが、いざ自分が本を持ってみると、読み聞かせを行っている方々の工夫に気がきました。」



【生徒】
「どうしたら園児に楽しんでもらえるのかを考えるのがとても楽しかったです。」